



引き継ぎます、家族の心で  
見守ります、本人の未来を

# つばめ通信

第007号

平成21年4月26日

特定非営利活動法人

NPO成年後見湘南

平塚市高浜台2番13号

発行責任者：比企 明義

## 法人の標語を定めました、そしてシンボルマークと組合せました

法人を設立するにあたって、それに携わった方たちの胸中に流れていた想い「安心して託せる親代わりの保護者」をつくる、にピッタリの標語が生まれました。その標語と現行シンボルマークとを組合せた新しいシンボルマークを、皆さまに紹介します。本頁の左肩には、もう一つの組合せを掲載しました。



### 後見担当者を募集しています！ 私たちと一緒に活動しませんか

私たちの仕事は、法人設立時の想いそのまま、知的障害者ご本人が親(親族)亡き後も安心して過ごしていけるように、支援をしていくものです。

親(親族)亡き後を見守る仕事ですから20年、30年と極めて長期にわたって活動を継続させて行かなければなりません。そのためには後見を担当する人を確保していくことが最も重要なことです。

年齢、経験、その他何も問いません。私たちにご賛同いただけ、そして少しでも活動に関心のある方、ご連絡をお待ちしています。

◎ 関心のある方、是非ご連絡ください！  
・連絡先：090-4375-3650(成瀬)

### ☆ 後見担当者の仕事とは？

後見担当者とは：

後見人を引き受けるのは、法人です。後見担当者は、法人スタッフの一人として、他の後見担当者と一緒に後見業務を遂行するので、職責が分担され負担も軽減されます。これが活動の継続にもつながっています。

後見担当者が、まず行うことになる業務を紹介します。

- 法人の月例会に参加(月1回)
- 担当する被後見人(ご本人)・施設担当者と面談(体調・生活状況等確認：基本的に2ヶ月に1回)
- 面談結果の報告(定型書式)
- 勉強会に参加(適時)

被後見人・施設担当者との面談については、当初は経験者が同行しますので、ご安心ください。

### ☆ 後見担当者のひと言

私たちは、すでに後見業務を10件以上受けて活動しているので、後見担当者の業務も経験を積んできました。後見担当として活動している方たちの中から、4人の方に感想を伺いました。

Aさん：

自分の中で後見担当になる、ということの覚悟が精神的にすごく大変だった。でも、分かっている方と一緒に本人に会ったので助かりました。2回目からは落ち着いて本人に会えそうな気がします。

Bさん：

後見担当を受けて1年、初めはとても不安で心配でした。2ヶ月に1回施設を訪問してご本人・施設担当者にお会いして、生活・健康等の様子をお聞きしております。

ご本人とコミュニケーションを取りながらお役に立ちたいと思っております。そのために私も頑張っていきたいと思っております。

Cさん：

最近の面会で施設担当者より「ご本人がとても楽しみにしています、年6回といわずちょくちょく会いに来て下さい」と言われた。

今年で4年目になる後見担当、ヤッターネ！ご本人との信頼関係出来たかな！

Dさん：

被後見人となった知的障害をお持ちの方と接することで、自分の子どもにも以前よりやさしく、丁寧に関われるようになった。

親亡き後を心配されていた高齢の親御さんが、当法人に後見を頼まれ安心される様子を見る時、この仕事をやってよかったと思い、やりがいを感じる。後見を担当しながら実は自分が満たされている。

## スタッフだより

### 私、社会福祉士になりました！

#### ☆資格取得挑戦へのきっかけ

NPO成年後見湘南が活動を始めて4年を過ぎた頃、全くの素人の親・兄弟姉妹が知的障害者のことは自分たちが誰よりも理解できる、それだけの思いで後見をお受けし始めたものの受任件数も相談も増え、進和学園以外の方の後見もお受けするようになるにつれ、分からないことがあるとご指導いただける顧問の先生方はいらっしゃるのですが、われわれスタッフの勉強の必要性を痛感するようになっていました。

そんなある日、たまたま本屋で手に取った「社会福祉士国家試験問題集」の中に知りたい知識が試験問題として並んでいたのです。そうだ、これを勉強すればいい！折角だから資格もとってしまおう！

#### ☆大変な2年間に

軽いノリでこの先どれほど大変な2年間が待っているかも知らず、私の40年ぶりの学生生活が始まりました。

まず受験資格を得るために、指定された養成校を卒業しなければならなかったのです。自閉症の息子との生活に折り合いをつけながらのレポート提出、スクーリング、施設実習は実にスリリングな綱渡りの日々。

12日間の施設実習最終日(最終日でよかった!)には我が家にパトカーが3台も集合、というハプニングなどもあったりして…。

そして1年半後、なんとか卒業できた時には試験まで4ヶ月を切っていました。13科目もある試験範囲のどこから手をつけたらいいのやら…。もう後がなくなった2ヶ月前の12月からは、最低限の家事以外のすべての時間を試験勉強に当てました。

息子の障害がわかってから30数年、初めて自分の為だけに時間を使いました。解らなかったことが解っていく楽しさ、知らなかったことを知る楽しさ、わくわくする2ヶ月間でした。

そして3月末、桜の便りと一緒に合格通知が届きました。ばんざーい！

#### ☆挑戦で得たもの

スクーリングで、恵まれているとはいえない福祉の現場で、さらなるスキルアップを目指し頑張っているたくさんの若者に会え、彼らとネットワークが繋がったことは、この2年間の大きな収穫でした。

彼らの熱い志を挫折させないよう、福祉のサービスを受けている当事者でもある私に、これから何ができるかを考えていきたいと思います。

そして最初30分しか続かなかった私の集中力は、勉強をするうちに2～3時間も持続するようになり、年をとっても興味があったり必要があれば脳は活性化すること、工夫次第で時間は作れること、カウントダウンが始まった人生ながら、まだまだやりたいことをするだけの時間と体力は残されていること、をこの受験体験は教えてくれました。

#### ☆資格を活かして

これからは社会福祉士として研修・研鑽を積み、後見業務に役立たせ、またより分かり易く成年後見の相談に応じていきたいと思います。

相談お待ちしております。

事務局長 成瀬富子

#### 編集後記：

- ◇ 先ずは、成瀬さんの社会福祉士合格をお祝いしましょう。ひとえに成瀬さんの努力と集中力の賜物ですね。
- ◇ 法人運営に必要な規格や手順書等の内、平成20年度に定めたもの(法人としての成果)を報告します。
  - ・後見人活動実費の精算及び被後見人への請求手順
  - ・後見人活動実費請求書 書式
  - ・活動費請求兼支払確認書 書式
  - ・預り物件リスト & 貸金庫在庫簿 書式改訂版
  - ・預り物件リスト & 貸金庫在庫簿 管理台帳 書式

- ・成年後見制度学習テキスト 2章のみ
- ・講演会配布資料「成年後見の必要性」
- ◇ 昨年度は当法人の活動が軌道に乗った、と実感できる年だったように思います。しかしながら、当法人が継続して活動していくには、何と言っても人的資源の確保に掛かっています。
 

後見を担当していただける方の募集を特集したのも、被後見人の行く末を心配されている方たちの要請に応えていけるようにしたいがためです。

よろしく願いいたします。 (事務局)